

やちよ里山シンポジウム2011

残す・つなぐ・活かす・まもる

主旨： 谷津・里山は、食糧生産の場、地球温暖化防止、生物多様性と生態系の保全、伝統的な文化、環境学習や癒しの場等多くの機能を持っています。そこで、市内に残る谷津・里山を保全・再生・活用するために、「八千代市谷津・里山保全計画」を3月に策定しました。この計画を実行し、谷津・里山を残し、活かしていくために、市民・事業者・行政との協働による多くの力が必要です。

シンポジウムでは、谷津・里山の重要性、元気に里山活動を実行している団体、県内の里山情報等をお聞きします。一緒に、八千代の谷津・里山を次世代へ残していきたいと願っています。

日時：平成23年 3月26日（土）13:30～16:45

場所：八千代台文化センター 多目的ホール

住所：八千代市八千代台西1丁目8 TEL：047-482-1833
京成八千代台駅徒歩2分 ※公共交通機関をご利用ください。

【プログラム】

- | | |
|-------|--|
| 13:00 | 受付開始 |
| 13:30 | 開会 |
| 13:40 | 基調講演 「里山保全と生物多様性」
講師：吉田 正人 氏 筑波大学大学院准教授 |
| 14:50 | 「ちば谷津田再生会記念病院」ってどんな病院？
講師：手塚 幸夫氏 夷隅郡市自然を守る会事務局長 |
| 15:20 | 八千代市谷津・里山保全計画 |
| 15:40 | 「里山センターについて」
金親 博榮 氏 NPO 法人ちば里山センター理事長 |
| 16:00 | 意見交換会 |
| 16:45 | 閉会 |

※講師のプロフィールは裏面をご覧ください

参加募集人数／150名

参加費／無料

主催／八千代市環境保全課環境政策室

※参加希望の方は3月16日（水）までに、

八千代市環境保全課環境政策室へ電話でお申し込みください。

お問い合わせ・お申し込み／環境保全課環境政策室 谷口 高橋 桑波田

TEL：047-483-1151（代表）（内線3215）

FAXでのお申し込みは裏面をご覧ください。

講師紹介



吉田 正人 氏 筑波大学大学院准教授

1956年千葉県佐原市に生まれる。千葉大学理学部生物学科卒業後、日本ナチュラリスト協会事務局長、国際自然保護連合日本委員会の事務局、世界保護地域委員会等の委員として、世界遺産条約、生物多様性条約などの国際的な自然保護にも携わる。2004年江戸川大学助教授を経て、2010年より筑波大学大学院准教授

日本自然保護協会理事、国際自然保護連合日本委員会会長、生物多様性条約市民ネットワーク共同代表、千葉県特定鳥獣保護管理計画検討委員会会長、千葉県三番瀬再生会議副会長等を歴任。

講師紹介



手塚 幸夫氏 夷隅郡市自然を守る会事務局長

いすみ市在住。県立大多喜高校教諭

夷隅郡市内の里山で、放棄された谷津田再生に取り組み、イノシシやキョンなどの出没を抑えるための空間の再生を試みている。

アカウミガメの産卵場保全や里海自然観察クルーズなど、海での活動も展開し、地域のまちづくりに取り組んでいる。空間再生と活動を通して、人を癒すことができることで、医者にならない「ちば谷津田再生会記念病院」を提唱し活動している。

講師紹介



金親 博榮 氏 NPO 法人ちば里山センター理事長

千葉市在住 NPO ちば里山センター理事長として、県内の里山に関する情報や活動を支援している。他に、里山シンポジウム実行委員会代表、NPO 千葉自然学校理事。千葉市森林組合組合長等を兼務。

地元では、「わたしの田舎」谷当工房という食品加工組合を運営し、地元産の原料を使った旧来の手法によって安心でおいしい食品を作り、販売や作り方教室を開いて、slowfood に親しむ田舎文化を復活、広めている。

やちよ里山シンポジウム 参加申込書(FAX の場合)



- このまま切らずにFAXしてください。FAX：047-482-0930

所属団体名（市民活動団体等に所属されている方はご記入ください）	
ふりがな お名前	
連絡先 TEL または FAX	
ふりがな お名前	
連絡先 TEL または FAX	

*里山シンポジウムが中止・延期になった場合、連絡を差し上げるために、ご連絡先をお書きください。